

コミュニケーション関連施策の取り組みについて

I 9月23日「手話言語の国際デー in あかし 2025」の開催

2025年6月25日に「手話に関する施策の推進に関する法律(略称:手話施策推進法)」が施行し、9月23日は「手話の日」と定められました。今年度で4回目となるイベントを実施しました。天文科学館のブルーライトアップ(2022年度より実施)とあかし市民広場において、ステージイベントと手話での交流、昨年11月に開催された「東京2025デフリンピック」出場選手の対談を行うなど、明石ろうあ協会、各手話サークル、明石商業高校福祉科の生徒さんの協力のもと開催し、約300人の来場がありました。



↑デフリンピック男子バレーボール山本剛志選手(写真右)と明石ろうあ協会会長の対談



↑手話体験ブースで交流

—参加者の感想—

- ・勉強会やYouTube以外で手話を見たことがなかったので、とても良い体験ができた。
- ・ろう者の方とふれあうことができとてもよかった。
- ・デフリンピックの選手のお話を聞くことができ、応援メッセージを書く体験もできて楽しかった。

<これまでの実施状況>

年度	主な内容	開催場所	参加人数
2022年度	ミニ手話教室などの手話体験	天文科学館	約80人
2023年度	手話で絵本の読み聞かせ、手話カフェ	あかし市民図書館 (パピオスあかし4階)	約90人
2024年度	ステージイベント、手話で絵本の読み聞かせ、各ブースでの体験・交流	あかし市民広場 (パピオスあかし2階)	約300人
2025年度	ステージイベント、手話で絵本の読み聞かせ、各ブースでの体験・交流	あかし市民広場 (パピオスあかし2階)	約300人

2 出前講座・手話体験教室の開催

●出前講座「手話で話してみませんか～入門編～」

依頼先は事業者、コミセン、地域のサークルで合計3回実施しました。(延べ43人参加)

条例の周知も合わせて行っています。

—参加者の感想—

- ・仕事だけでなく、普段の生活でも活かしたい。
- ・筆談や身ぶりでも伝えようとするのが大切だとわかった。
- ・災害時に取り残されないよう寄り添えたらと思った。



↑事業者対象の出前講座

●小学校手話体験教室

コロナ禍以降、昨年度までは積極的な案内を控えていた手話体験教室について、今年度は、全市立小学校と養護学校を対象に案内文を送付し、実施の意向を確認しました。結果、6校から申し込みがあり、そのうち5校で実施しました(うち1校は学級閉鎖で実施できず)。聞こえないことや手話以外のコミュニケーション方法があることを伝え、手話でのあいさつや会話練習をしました。



—子どもたちからの感想—

- ・手話を覚えて聞こえない人と話したい。
- ・手話は難しいと思ったけど、実際やってみたら簡単だった。
- ・手話以外にも耳が聞こえない人が使うコミュニケーション方法があると知った。
- ・デフリンピックに行ってみたいと思った。

【実施状況】

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
学校数	10校	15校	9校	19校	22校	DVD	2校	1校	1校	1校	5校

3 社協での福祉学習実施状況

【2025年度】※1団体2つまで申請可(2月・3月実施予定分は含まず)

体験内容	厚生館・地区社協	小学校	幼稚園	高校
点字		9		2
車いす(貸出のみ含む)	5	16	1	
聴覚/手話	4	9	1	
視覚/講話		1		
身体/講話		2		1
アイマスク(貸出のみ)	2	10		
ガイドヘルプ				
合計	11	47	2	3
(実施団体数)	(8)	(20)	(1)	(2)

4 職員向け研修の実施

① 手話基本研修

今年度は、希望する職員 34 人が受講し、手話でのあいさつや窓口対応時の配慮、筆談での会話のポイントやコミュニケーションボードの活用などについてお伝えしました。2 月末には、今年度に採用された新規採用職員 75 人を対象にミニ手話研修を実施します。

② ユニバーサルマナー研修

障害者や高齢者への基本的な対応を学ぶ研修を実施し、令和 6 年度は 95 人が受講しました。（事業者向けは令和 6 年度 44 人が受講）

③ 障害理解研修

精神障害の理解研修を開催し、精神障害の当事者体験談と精神障害の基礎知識について学び令和 6 年度は 47 人の参加がありました。

※①…職員室、②③…インクルーシブ推進課が担当

5 要約筆記啓発講座、筆談カフェの開催

要約筆記や聞こえについての理解啓発のため、令和 6 年度は前年度に引き続き、「筆談カフェ」を明石難聴者の会、あかし要約筆記サークルの協力のもと開催し、参加者と筆談での交流を行いました。今年度は、次の日程で開催します。

日時：令和 8 年 3 月 14 日（土）午後

場所：ウイズあかしフリースペース（アスパシア明石北館 8 階）



←昨年度の筆談カフェの様子

6 「手話リンク」を県内自治体で初の導入（11月1日～）

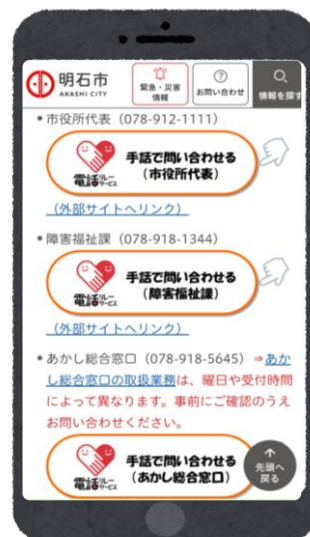
●手話リンクとは

一般財団法人電話リレーサービス（総務大臣指定 電話リレーサービス提供機関）が提供する電話リレーサービスを使ったサービスで、令和 7 年 4 月に法人向けに開始されました。

登録している法人が利用料（通話料）を負担するため、問い合わせをする聴覚障害のある人は電話リレーサービスの事前登録がなくても無料で利用できます。

●導入窓口

- ① 市役所代表電話 078-912-1111
- ② 障害福祉課 078-918-1344
- ③ あかし総合窓口 078-918-5645
- ④ 明石市消防局 078-921-0119(12月25日～)



←詳細は
こちらから